

青中だより



平成29年4月7日発行
港区立青山中学校

〒107-0061

港区北青山一丁目1番9号

電話 03-3404-7522



第71期の新入生を迎えて

校長 福井 正仁

昭和22年、東京都立第一中学校（現在の日比谷高等学校）に併設して開校した青山中学校は、第71期の新入生68名を迎え、平成29年度をスタートさせます。全校生徒数は186名で、昨年度より約20名の増加です。学級数は、通常の学級が各学年2学級、特別支援学級が2学級（9名）の合計8学級です。

青山中学校は、今年10月に開校70周年を迎えます。開校記念日の10月21日（土）に学芸発表会を開催し、翌週の10月28日（土）に開校記念式典、祝賀会を開催します。今年は、青山中学校の70年の歴史を振り返り、一層の発展に向けて決意を新たにす一年といたします。皆様には倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新入生は、これから始まる中学校生活に多くの夢を抱き、大きな希望をもっています。中学校での生活は3年間と短いですが、「子ども」から「大人」へと大きく成長を続ける時期です。これまでは大人の指示に従い、大人の作った道をたどっていくことが多かったのですが、中学生は試行錯誤をしながらも、自分の道を自分で見つけ、作っていきます。また、この時期は思春期とも重なり、飛躍的に成長するがゆえに、「思春期の揺れ」も大きいです。中学生に関わる私たちは、この揺れをしなやかに受け止めながら、子どもが自立していけるよう見守り、支援することが大切です。心配が先に立ち、つつい細かいことまで手を出してしまいがちですが、一歩引いて見守り、子どもに責任をもたせて任せることも必要です。中学生になり、交通機関の運賃等も大人扱いとなるわけですから、是非「大人扱い」をし、自立を促したいと思います。私たちが「大人扱い」をすれば、それだけ中学生は「大人」に近づきます。

新入生の卒業した小学校は18校に上り、新しい友達との出会いも楽しみです。縁あって青山中学校に入学してきた生徒たちが、質の高い集団をつくり、充実した中学校生活を送れるよう学校を挙げて支援していきたいと考えます。

本校生徒は、「さわやかな挨拶が飛び交う温かい学校」をモットーとして、互いに助け合いながら、学校生活を送っております。この温かさに甘えることなく、互いに鍛え合い、成長できる環境をつくってまいります。地域には本校卒業生の方々も多く、長年にわたり本校をご支援いただいております。地域とともにある学校として、地域、保護者の皆様と協働し、これからの時代を担う生徒の育成に取り組んでまいりますので、皆様の引き続きのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

今月の土曜授業日は、8日と15日です。毎月の土曜授業日と毎学期の学校公開週間が公開授業日です。1学期の学校公開週間は6月に設定しています。4月26日（水）～28日（金）は、3年生は修学旅行で、金沢、京都を訪ねます。本校の修学旅行としては初めて北陸新幹線を使い、金沢で1泊した後、京都に向かいます。今、3年生は、最上級生としての自覚を高めながら、事前学習に励んでいます。

※個人情報保護のため、学校で配布したものと一部異なります。ご了承ください。